



3 1 大人の女子たちが「おやつ」を審査

尾道産食材を使用して、大人の女子達が食べたいと思う「おやつ」をテーマに行われた「2019尾道おやつコンテスト」。食の専門家による「プロ審査」に先立ち、尾道食のPR大使、野菜ソムリエ、公募による一般参加の女子達による「グルメ女子審査」が行われました。

試食を行った参加者たちの集計結果をもとにした話し合いで「女子イチ押し賞」を選考しました。※選考結果は、28ページに掲載。

3 12 つかれたら ほっと一息 マチオモイ

重井中学校のグラウンドに、生徒たちが考案したマチへの思いやベンチの利用を促すメッセージを彫り込んだ「マチオモイベンチ」を設置しました。

新品の木製ベンチやメッセージに、老人クラブや中学校の皆さんの顔もほころびます。

森林環境譲与税を財源として整備を実施しており、今後、公共施設を対象にマチオモイベンチの輪を広げていく予定です。



3 15 2020ミス尾道が決定

第37代目となる「ミス尾道」に、穂地瑞穂さんと吉原千遥さんが選ばれました。お二人には、これから尾道の観光PRを担っていただきます。

今年の「尾道みなと祭」での交代式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となってしまいましたが、これから見かける機会も多くなると思います。皆さんも応援よろしくお願いします。

3 17 いい桃になって、とを込めて

無加湿ハウスで栽培される桃の授粉作業が最盛期を迎えました。高須町の大前章さんの畑では、手作業で一つひとつの花をはたき、虫や風の代わりに授粉を手助けする作業が行われました。

いい実が成ってくれよ、という気持ちで作業を行っているという大前さん。考えるよりもひとりでの手が動くとのことで、「皆さんに最高の桃をお届けしたい」と話していました。